

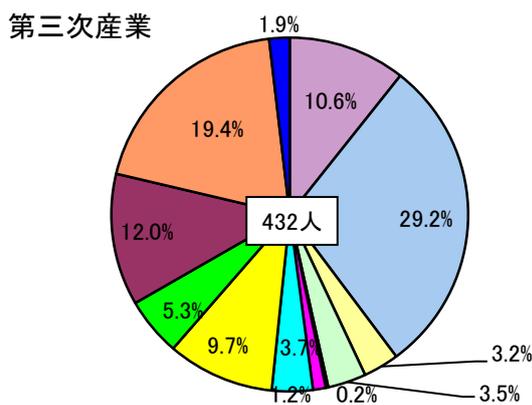
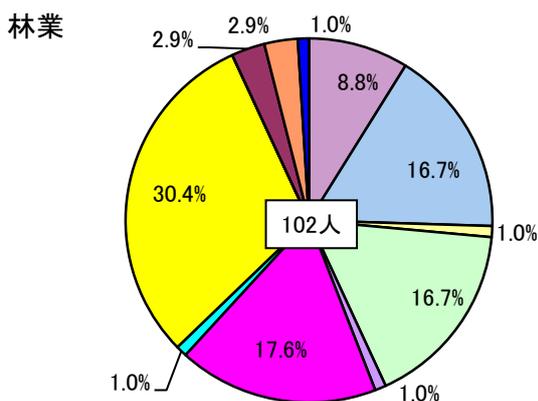
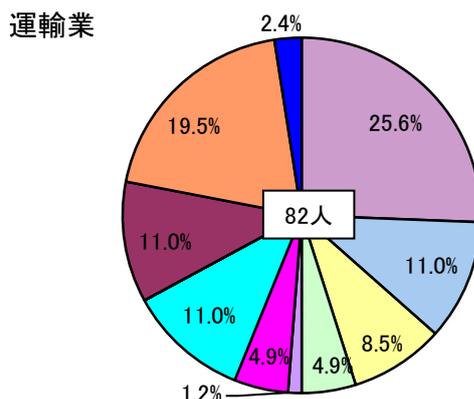
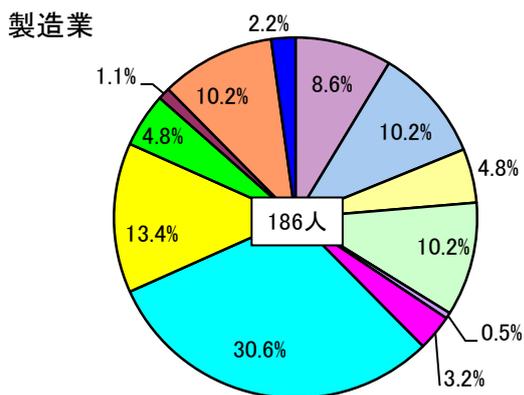
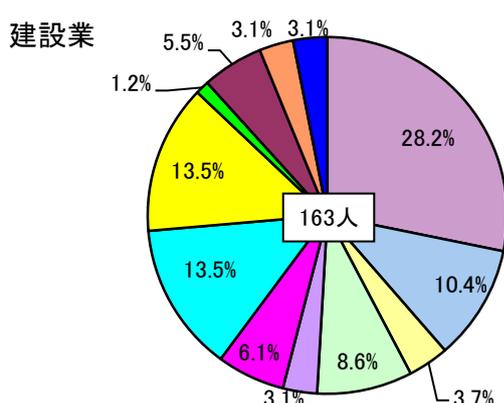
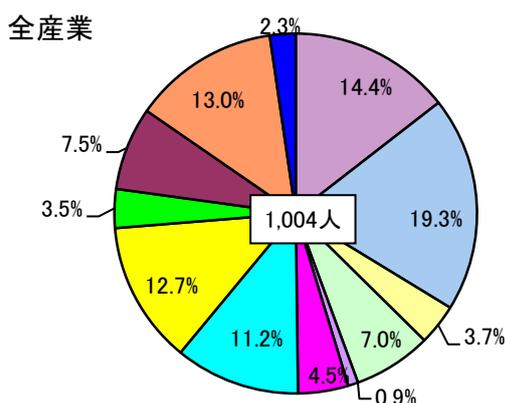
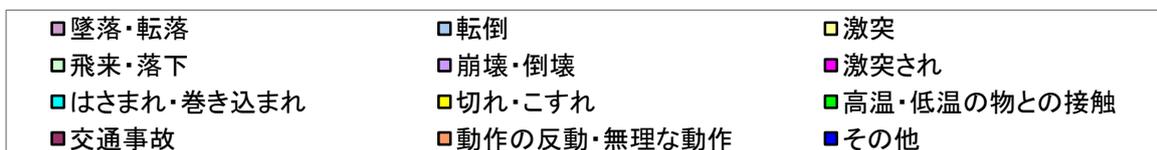
# 業種によって異なる労働災害発生の特徴

平成24年の労働災害（休業4日以上）を業種別に「事故の型」と「起因物」に分類すると、業種によって特有の災害パターンを示している。

## (1) 事故の型

事故の型別にみると、製造業では「はさまれ・巻き込まれ」、建設業と運輸業では「墜落・転落」、林業では「切れ・こすれ」、第三次産業では「転倒」が多くなっている。

業種別事故の型別労働災害発生状況



(高知労働局管内における労働者死傷病報告によるもの。)